堅上の四季

３月号
堅上小学校
R3.2.25
No.8

今回の一～三年生の作文は、朝カク「学校紹介」の時に書いたものです。

「かた上小学校のいいところ」

かた上小学校のいいところは、きゅうしょくがおいしいところです。わたしがとくにすきなのは、チャプチェとカレーです。チャプチェはあまからでおいしいです。カレーは、ぐが大きくて、あじがよぉくわかります。カレーの日は、あついうちにたべるのがすきです。

（二年）

「スーパー学校」

つぎの一年生へ、かた上小学校は、おもいでになることがたくさんありますよ。

友だちとけんかしてもすぐなかなおりしていまよりもっともっといい小学校にみんなでしましょう。自分がきずついても、先生や友だちにいえば大じょうぶだからしんぱいしなくても大じょうぶだよ。

上の学年になっていくうちに、さいこうの小学校になるといいですね。

（二年）

「堅上小学校を紹介しよう」

堅上小学校には良いところが二つあります。一つ目は、人数が少ないことです。二つ目は、良い先生がいっぱいいることです。

人数が少ないことで何が良いかというと、すぐに他級生と仲良くなれることです。あと一つ利点があります。運動場が広く使えることです。それだと皆が皆遊べることがとてもいいところだと思います。

もう一つ、良い先生がいっぱいいると、じゅ業がおもしろくうけられたり、いつも学校に来るのがワクワクして、じゅ業のモチベーチョンがアップしたりするのです。

こうゆう理由で、堅上小学校をオススメします。一緒に良い学校生活をおくりましょう。

（三年）

ぼくが通っている堅上小学校の良いところは、しぜんがいっぱいとにぎやかなことです。

まず、しぜんがいっぱいの理由は、山だからいっぱい良い風がくるし、虫とかいつぱいだからです。

そしてにぎやかな理由は、休み時間の時、ドッジボールとかサッカーのとき、いっぱい声が聞こえてにぎやかだからです。

このように、しぜんがいっぱいでにぎやかな学校。こんな学校、一番かもしれません。だからぼくは堅上小学校がいまは一番ですよ。

（三年）

「大阪府の産業」

今、社会の授業で、大阪府の産業について勉強しています。地図帳を見ると、枚方市にブルドーザーとトラクターを作る工場があることが分かりました。そこで、トラクターブルドーザーについて調べました。

これらを作る会社であるクボタの始まりは、一八九〇年です。当時、一九才だった大出権四郎さんが始めました。はじめは、主に水道用鉄管を作っていました。一八九七年には、大出さんは、久保田さんの養子になって、久保田鉄工所になりました。カタカナの「クボタ」という会社名は、一九九〇年の創業百周年を記念して生まれたものです。今はクボタといえば、トラクターやブルドーザー。これを作る工場が枚方市にできたのは、一九七四年のことです。

わたしは、クボタの未来は、農業のためにたくさんの機械や道具を作っていると思うので楽しみです。みなさんもクボタの機械や道具などを調べてみませんか。

（四年）

「なわとびウィークとなわとびデイ」

ぼくは、きんちょうした。本当になわとびを教えられるのだろうか。団長さんが、「では、がんばってください。」と言って、始まった。

ぼくは、三年生一人と四年生一人を教えた。たくさん教えられたので良かつた。大縄で、百四十九回達成した。新記録だったので、うれしかった。先生たちの縄を回すスピードが速かったので、たくさんとべた。ぼくは、一斉とびは負けると思っていたけど、たくさんとべた。高学年の部のエキシビジョンで一斉とびと八の字とびで勝つことができて、教室に帰るまで喜びすぎたせいか、背中がゾッとした。

なわとびウィークの月曜日と水曜日の短なわの日だけに雨がふっていたので、なぜだろうと思った。でも、色々な事があったけど、楽しかった。そして、ものすごくつかれたけど、楽しかった。

（五年）

「神様からのプレゼント」

毎年、冬に行われる新年大会。まるで魔法がかかったように変わっていくホール。私はこの日が大好きだ。そんな新年大会を、昨年は私たちが準備をたくさんした。そして当日私は、今までにないほど楽しさを味わえた瞬間がある。

いよいよ始まったお店。ドキドキと高鳴る鼓動が、止まらない。初めて自分たちが考えたから、不安でいっぱいだった。うまくいかなかったらどうしよう。そう考えていけばいくほど、プレッシャーに負けそうになった。そんなことを考えていると、始まってすぐなのに、たくさんのお客さんがいた。大丈夫かなと思っていると、ある六年生から声をかけられた。

「きっと大丈夫。困ったことがあったら、おたがい、協力し合って頑張ろう」。この言葉を聞いたとき、私は、はっとした。ここには、たくさんの仲間がいることを私は忘れかけていたからだ。そして、不安で雲がたくさんあった心は、まるで雲一つのない青空のように変わった。この瞬間は、仲間といる楽しさを味わえた神様からのプレゼントのようだった。

このことは、きっと忘れることがないだろう。初めてもらった、神様からのプレゼントだから。みなさんは、プレゼントを大切にしていますか。私は、忘れずに、大切にしていきたい。これからも、ずっと…。

（六年）

感謝の気持ちを忘れず

校長　小森　美智代

二ヶ月遅れで始まった令和二年度も、後残すところ一ヶ月となりました。六月を思い起こせば、先行きが見えない中、手探りでの学校運営に、不安がいっぱいでした。

特に、転勤してきたばかりの私は、これまでに培ってこられた特色ある取り組みをどれだけ継承することができるだろうかと悩むことばかりでした。

改めて、今振り返ってみますと、保護者や地域の皆さまをはじめ多くの方々に支えていただきました。日本全体が大変な状況の中で、子どもたちのためにと、見守り、ご協力いただいたことで、元気な子どもたちの声が運動場や教室に響きました。明るい笑顔に元気づけられました。

まだまだ、以前のような生活を安心して送れるとは言えませんが、顔をあげて、明るい未来を信じて、日々取り組んでいきたいと思います。本当に、ありがとうございました。また、今後もよろしくお願い致します。

感謝
ありがとうございます。

３月行事予定

22日～24日 下校 12:05 ﾊﾞｽ①12:10②12:50

３日（水）６年お別れパーティ
５日（金）体重測定
１０日（水）昔遊び大会、ＳＣ
１２日（金）お別れ会
１７日（水）卒業式予行、ひまわり号
１８日（木）給食最終日 下校 13:05 ﾊﾞｽ①13:10②13:50
　５年生卒業式前日準備 下校 14:20 ﾊﾞｽ 14:30
１９日（金）卒業式 下校 きらめき号 12:38
２２日（月）ＳＣ
２４日（水）修了式

４月行事予定

６日（火）入学式
８日（木）始業式
８日（木）～９日（金）午前授業
１２日（月）２～６年給食開始
１９日（月）１年給食開始